

## 最終評価結果が「拡大」となった事務事業一覧

絶対コード	事業名	施策コード	課名	事業内容	事業費(決算額)	1次評価結果	2次評価結果	3次評価結果	4次評価結果	最終評価結果	最終確定評価	最終確定判断理由	
0663	防災行政無線整備事業	010101	危機管理課	災害時に迅速に情報伝達を実施するため、既設無線設備の維持管理を行った。また、膨大な情報量に備えるためJアラート受信機を更新するとともに、同報系防災行政無線操作卓の経年劣化に伴う自動プログラム送出装置及び自動通信記録装置の更新を行った。	20,103,416	維持継続	維持継続	維持継続	拡大		拡大	騒音地域において災害時に防災情報の収集・伝達手段として必要な戸別受信機について、令和4年11月30日をもってアナログ波の使用が終了となることに伴い、デジタル波対応の戸別受信機に移行する必要がある。	
0110	住宅改築併行防音工事補助事業	010201	空港対策課	騒防法第一種区域において、民家防音工事を実施した住宅について、財務省令に定める耐用年数「木造の場合22年」を経過し、かつ、騒音防止完成検査日から10年を経過した住宅の改築に併せて行う防音工事の費用を補助した。	4,357,800	維持継続	拡大					拡大	成田空港の更なる機能強化に伴い、対象エリアが拡大し本事業の対象者が増加するため、防音工事に積極的に取り組む必要がある。
0111	民家防音家屋等維持管理費補助事業	010201	空港対策課	A滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域、第一種区域に挟まれた地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助した。	668,906,362	維持継続	拡大					拡大	成田空港の更なる機能強化に向けた取組が進められており、今後も航空需要の拡大や発着回数の増加が見込まれていることから、より一層、騒音地域住民の生活環境の保全が求められる。
0116	告示日後住宅空気調和機器設置工事等補助事業	010201	空港対策課	A、B滑走路に係る騒防法第一種区域内の告示日後住宅において、防音工事の際に行う空気調和機器設置工事、及び設置後10年を経過し、かつ所要の機能が失われている機器の更新工事に対して、費用の一部を補助した。	8,819,082	維持継続	拡大					拡大	成田空港の更なる機能強化に伴い、本事業の対象者が増加するため、拡大とする。また、今後も航空機騒音により生じる障害を軽減するためには、住宅防音工事の実施は必要不可欠である。
0098	航空機騒音地域補助事業	010201	空港地域振興課	騒特法に基づく防止地区及び防止特別地区内の土地、家屋並びにA滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域及び第一種区域に挟まれた地域の住家とその宅地の所有者に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助した。	160,095,812	拡大	拡大					拡大	成田空港の更なる機能強化に向けた取組みが進められており、今後も航空需要の拡大や発着回数の増加が見込まれていることから、より一層、騒音地域住民の生活環境の保全が求められる。
2074	都市計画決定日後住宅空気調和機器設置工事補助事業	010201	空港対策課	A滑走路に係る騒特法防止地区内において、都市計画決定日後に建築され、寝室への内窓設置工事を行った住宅に対し、空気調和機器設置工事費用の一部を補助した。	1,253,832	維持継続	拡大					拡大	成田空港の更なる機能強化に向けた取組みの一つであり、今後もより一層、騒音地域住民の生活環境の保全が求められる。
1787	成田空港周辺地域共生財団支援事業	010201	空港対策課	公益財団法人成田空港周辺地域共生財団資金造成及び運用に関する規程第3条の規定により、平成30年度分として、当該年度の前々年度(平成28年度)の事業実績に基づき、共生財団に対して均等割及び実績割にて算定された額の出捐を行った。	72,554,349	維持継続	拡大					拡大	成田空港の更なる機能強化に伴い、発着回数や騒音区域拡大により防音工事補助対象者が増加するため、より一層、防音工事や航空機騒音等の測定事業など、地域の実情にあったきめ細やかな対策が必要となる。
0162	ごみ収集事業	010303	クリーン推進課	委託業者8社により可燃ごみ26,746t、不燃ごみ2,361t、合計29,107tを収集した。	651,953,124	拡大	維持継続	維持継続	維持継続	拡大	拡大	拡大	市民サービスの向上とごみの減量・資源化を図るため、プラスチック製容器包装の収集回数について、現在の月2回から、毎週の収集に変更する必要がある。
0169	いずみ聖地公園管理事業	010303	環境衛生課	いずみ聖地公園管理組合を指定管理者として、公園及び斎場の適切な管理を行った。	65,229,575	拡大	拡大					拡大	平成30年度に整備した芝生墓地について、令和元年度から募集を開始した。また、少子化や核家族化の進行などにより多様化する墓地需要に対応するため、新たに合葬式墓地を整備することが求められている。

絶対コード	事業名	施策コード	課名	事業内容	事業費(決算額)	1次評価結果	2次評価結果	3次評価結果	4次評価結果	最終評価結果	最終確定評価	最終確定判断理由
0274	母子保健事業	020101	健康増進課	母親学級や赤ちゃん相談、幼児健康診査や歯科検診など、母子保健に係る事業を実施し、併せて電話相談及び訪問事業を実施した。また、妊娠期から出産・子育て期までの総合相談窓口となる子育て世代包括支援センターを開設した。	141,560,697	拡大	拡大				拡大	妊産婦に対して必要な支援を切れ目なく提供するため、令和元年度から訪問型の産後ケア事業を開始し、令和2年度からは新たに宿泊型のケア事業を開始する予定である。今後は、県や他自治体の動向を注視し、産婦検診等の導入について検討する必要がある。
0225	医療費等給付及び助成事業	020203	障がい者福祉課	身体障がい者児に対しては更生医療もしくは育成医療、精神障がい者に対しては精神通院に係る医療に係る一部負担金について、それぞれ助成した。また、重度心身障がい者に対しては、治療に伴う一部負担金を助成した。	363,800,100	拡大	拡大	拡大	拡大		拡大	障がいの種別による助成の不均衡を解消し、対象者の福祉の増進を図る上で必要なことから、重度心身障害者児医療費助成の対象を精神障がい者にも拡大する。
0266	予防接種事業	020301	健康増進課	定期接種及び任意接種を医療機関に委託して実施した。また、風しんの流行によりワクチン助成件数が大幅な増加となった。	340,898,457	拡大	拡大				拡大	予防接種を受けることにより、感染症等の疾病の発生とまん延を予防することができるため、市民が健康的な生活を送る上でも予防接種事業は今後も必要である。また、国からの通知に基づき、令和元年度から3ヵ年で「風しん第5期定期予防接種」を実施する。
1678	小学校スクールバス運行事業	030101	教育指導課	児童の通学用スクールバス及びジャンボタクシーを運行した。	85,069,435	維持継続	拡大	拡大	拡大		拡大	令和3年度の(仮称)大栄みらい学園の開校に向けて、大栄地区小学校の統合にあわせたスクールバスの運行について、面積が広く狭隘な道路が多いため、運行方針等について検討していく必要がある。
2060	まちづくり戦略推進事業	040101	企画政策課	都市計画マスタープランに掲げる吉倉地先の構想駅から畑ヶ田地区の大学病院までの周辺地域において、吉倉地区周辺まちづくり基本調査を実施し、上位計画や法規制など前提条件の整理、現地調査や民間事業者へのヒアリング調査等を行い、まちづくりの具体的な整備課題などを整理するとともに、それらを踏まえて、計画人口や土地利用計画、交通計画など、まちづくりの基本な構想と、その整備手法などについてまとめた。なお、令和元年度は、市街地整備課にて権利者調査等を実施する。	19,440,000	拡大	拡大				拡大	吉倉地区周辺のまちづくりについては、全庁的な連携のもとで取り組むべき大きなプロジェクトであり、本市の持続的発展に向けて戦略的に推進していく必要がある。
1988	スポーツツーリズム推進事業	040102	スポーツ振興課	2020年東京オリンピック・パラリンピック以降も持続可能なスポーツツーリズム推進の実現に向けた「成田市スポーツツーリズム推進戦略」に則った事業推進を行った。特に、アメリカとのホストタウン事業、そして東京2020パラリンピックにおけるアイルランドチームの事前キャンプ誘致に成功したことから、そのアイルランドとのホストタウン事業などに積極的に取り組んだ。	9,221,748	拡大	拡大	拡大			拡大	アメリカ陸上チーム、アイルランドパラリンピックチームの事前キャンプの受入れや、既存のホストタウン事業、また、2020東京オリンピックパラリンピックの機運醸成に向けた各種啓発イベント等の実施に向け、さらに積極的な事業展開が求められている。
2029	表参道銀行跡地利活用事業	050101	観光プロモーション課	表参道の銀行跡地を暫定的な広場として整備し、成田を訪れる観光客の憩いの場やイベント会場等として活用を図った。	392,666	拡大	拡大	拡大	拡大	拡大	拡大	日本遺産に認定された江戸情緒の残る門前町の魅力を発信し、観光客誘致や地域活性化を図るため、銀行跡地の利活用方針として、表参道にふさわしい施設の整備が求められている。

## 最終評価結果が「改善」となった事務事業一覧

絶対コード	事業名	施策コード	課名	事業内容	事業費(決算額)	1次評価結果	2次評価結果	3次評価結果	4次評価結果	最終評価結果	最終確定評価	最終確定判断理由
1686	後期高齢者人間ドック事業	020301	保険年金課	本市に住所を有する後期高齢者医療被保険者が、市と契約した医療機関で人間ドックを受検する場合、申請により一定の額を助成した。	9,647,356	改善	改善				改善	人間ドック受検費助成規則を改正し、受検しやすさの向上を図るとともに、助成額に上限を設け、被保険者間の助成額の格差解消を図る必要がある。

## 最終評価結果が「事業統合」となった事務事業一覧

	事業名	施策コード	課名	事業内容	事業費(決算額)	1次評価結果	2次評価結果	3次評価結果	4次評価結果	最終評価結果	最終確定評価	最終確定判断理由
2058	課外体育活動支援指導者派遣事業	030101	学務課	市内小中学校にのべ28名の外部指導者を派遣し、運動部活動における専門的な技術指導を行い、児童生徒の技能向上と教職員の負担軽減を図った。	2,198,750	事業統合	事業統合				事業統合	本事業と課外文化活動支援事業はどちらも部活動指導に係る事業のため、事業統合の方針とする。
0647	映画上映事業	030202	図書館	市民の芸術文化への関心を高めるため、各種映画会を実施した。	2,474,416	事業統合	事業統合				事業統合	視聴覚サービスセンターの廃止に伴い、本事業は図書館事業との事業統合の方針とする。
0620	健康づくり運動「健康ちば21」推進事業	030203	スポーツ振興課	スポーツを通じた健康づくり・体力づくりの契機となるよう、市民相互の親睦を目的としたイベントとして成田スポーツフェスティバルを開催した。(3,940名参加)	1,698,000	事業統合	事業統合				事業統合	各種大会教室等の開催事業と統合することで、事業の効率化を図れることから事業統合の方針とする。

## 最終評価結果が「廃止」となった事務事業一覧

絶対コード	事業名	施策コード	課名	事業内容	事業費(決算額)	1次評価結果	2次評価結果	3次評価結果	4次評価結果	最終評価結果	最終確定評価	最終確定判断理由
0108	住宅防音工事等補助事業	010201	空港対策課	A・B滑走路に係る騒防法第一種区域に挟まれた地域(谷間地域)において、昭和60年7月1日現在に所在している住宅の所有者等が、当該住宅について住宅防音工事又は住宅防音補完工事を実施する際に補助を行った。	8,316,280	維持継続	廃止				廃止	成田空港の更なる機能強化に伴い、谷間地域の全域が騒防法第一種区域となるため、廃止の方針とする。今後は、空港会社が実施する住宅防音工事の対象となる。
0114	住宅防音家屋の空気調和機器更新工事補助事業	010201	空港対策課	谷間地域において、住宅防音工事等を実施した際に設置した空気調和機器について、設置工事又は更新工事後10年を経過し、かつ、所要の機能が失われている機器の更新工事に係る費用の一部について補助を行った。	4,399,112	維持継続	廃止				廃止	成田空港の更なる機能強化に伴い、谷間地域の全域が騒防法第一種区域となるため、廃止の方針とする。今後は、空港会社が実施する住宅防音工事の対象となる。
1565	後継者住宅防音工事補助事業	010201	空港対策課	A・B滑走路に係る騒防法第一種区域に挟まれた地域(谷間地域)において、平成9年10月1日現在、谷間地域に所在する住宅の所有者等が、その後継者のための住宅を新たに谷間地域内に建築するのに併せて防音工事を実施するときに、防音工事に必要な工事費の一部を補助した。	1,420,215	維持継続	廃止				廃止	成田空港の更なる機能強化に伴い、谷間地域の全域が騒防法第一種区域となるため、廃止の方針とする。今後は、空港会社が実施する住宅防音工事の対象となる。
1992	私立幼稚園就園奨励事業	030103	保育課	就園奨励費補助として、私立幼稚園に在園する園児の保護者に対して、世帯の課税状況に応じ入園料及び保育料の一部を補助した。また、園児補助として、私立幼稚園に在園する園児の保護者に対して、園児1人あたり年額10,000円を補助した。	224,611,468	廃止	廃止				廃止	本年10月からの幼児教育保育の無償化により、新たな給付制度が創設された。施設型給付に移行しない幼稚園については、新たな給付制度による給付を受けることとなるため、就園奨励費の補助については令和元年度末をもって廃止の方針とする。
0644	視聴覚ライブラリー運営事業	030201	図書館	視聴覚ライブラリー運営委員会を開催した。	97,250	廃止	廃止				廃止	視聴覚教材・機材が廉価となり各学校に普及したことや、操作の容易な機材が増えて研修等の必要がなくなったことなどから、視聴覚ライブラリーの役割を終えたと判断し、視聴覚サービスセンター並びに本事業を廃止の方針とする。
0646	視聴覚備品等整備・貸出事業	030201	図書館	視聴覚教材等の整備を図るとともに、学校及び社会教育団体等へ貸出しを行った。	1,787,730	廃止	廃止				廃止	視聴覚サービスセンターの廃止に伴い、本事業も廃止の方針とする。

## 最終評価結果が「休止・終了」となった事務事業一覧

絶対コード	事業名	施策コード	課名	事業内容	事業費(決算額)	1次評価結果	2次評価結果	3次評価結果	4次評価結果	最終評価結果	最終確定評価	最終確定判断理由
0660	空港内航空機事故訓練事業	010101	危機管理課	空港内での航空機事故を想定した消火・救助訓練を実施した。	366,600	終了	終了				終了	平成30年度に周辺自治体や関係機関による「成田国際空港航空災害対策協議会」(事務局N A A)が新たに設立されたため、終了となる。
2046	災害廃棄物処理計画策定事業	010303	クリーン推進課	大地震や洪水等の大規模災害発生後に、大量に発生する廃棄物の処理を迅速かつ的確に行うため、災害時における廃棄物の適正処理に関する事項等をまとめた成田市災害廃棄物処理計画を策定した。	3,499,200	休止	休止				休止	平成30年度に、成田市災害廃棄物処理計画を策定したところであるが、本計画は、成田市地域防災計画、被害想定、関係法令などが改定された場合や市内の廃棄物処理施設の更新・再編等があった場合などに見直しを行うこととし、休止とする。
2047	浄化センター施設計画基本構想策定事業	010303	環境計画課	成田浄化センター施設計画基本構想策定支援業務委託を実施した。	6,264,000	終了	終了				終了	平成30年度に、成田浄化センター施設計画基本構想の策定が完了したことから、終了となる。
2031	本城小学校増築事業	030101	学校施設課	本城小学校の増築工事を行った。	329,813,539	終了	終了				終了	本城小学校増築工事の完了に伴い、事業が終了となる。
1926	鉄道施設等耐震化推進事業	040202	企画政策課	防災・減災対策の強化が喫緊の課題となっている首都直下地震・南海トラフ地震等の大規模地震に備えて、より多くの鉄道利用者の安全確保や鉄道の公共的機能も考慮し、高架橋柱等の鉄道施設の耐震対策を推進した。	211,694,000	終了	終了				終了	平成30年度の工事完了をもって、鉄道施設等耐震化が完了したため、終了となる。
2050	中郷小学校跡地整備事業	060102	市民協働課	中郷小学校の跡地について、市民の地域活動の支援及び地域コミュニティの醸成並びに市民の健康づくりに資する施設として、中郷ふるさと交流館を整備した。(平成31年4月1日オープン)	208,103,825	終了	終了				終了	旧小学校校舎棟の改修及び資料展示室の展示物製作などを行い、中郷ふるさと交流館の整備が完了したため、終了となる。